私たちのPTA活動を紹介します! /

石田中学校PTA

石田中学校では、リモートを活用して、「運営委員会」を開催し、一年間の活動計画などを話し合いました。一年間、運営委員会のメンバーを中心に、保護者一丸となって、子どもたちの学校生活をサポート出来るように活動していきます。

また、毎月第2月曜日は、「あいさつ運動」を行っています。数ケ所の通学路に、保護者や先生方が立哨し、生徒の通学の様子を見守りながら声掛けを行っています。







おはようございます!

沼津小学校育友会

沼津小学校、初夏の恒例活動「プール掃除」!! 児童、保護者、地域の方々がそろって掃除を行います。小規模校ならではのみんなで協力して行う、育友会の大事な活動の一つです。 地域の皆さんと交流が盛んに行われていることも、 沼津小学校育友会の特色です。

沼津まちづくり協議会と力を合わせ、田植え、稲刈り、餅つき大会♪笑顔いっぱい、話もつきない、沼津 みんなが育友会です!







みんなで餅つきペッタン!

今号の目次

- P.I 表紙·PTA活動紹介(石田中学校·沼津小学校育友会)
- P.2 壱岐市PTA連合会総会·単P役員研修会
- P.3 単P役員研修会アンケート結果
- P.4 研修部·母親部研修会
- P.5 長崎県PTA連合会総会·盈科小PTA一年前研修会
- P.6 学校紹介(筒城小学校·柳田小学校)/編集後記

編集部

発行 壱岐市PTA連合会(企画・構成 広報部)

住所 壱岐市芦辺町中野郷西触362番地

電話 0920-45-3713

Mail iki1625pta@gmail.com

HP https://iki-city.net

※HPで活動紹介やお問い合わせを受け付けております♪



市P連HP

壱岐市PTA連合会総会

令和4年4月23日(土)、壱岐島開発総合センターで、市P連役員・各校PTA役員の計118人の参加で、壱岐市PTA連合会総会、単P役員研修会が行われました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、消毒液の設置・換気等の感染対策を十分に講じながらの開催となりました。

今年度の運営方針として、壱岐市PTA連合会は、会員の資質向上を本旨とし、PTA活動を通して、社会教育や家庭教育の向上に努めるとともに、家庭、学校、地域の連携を強化して、活力と笑顔あふれる活動を推進していきます。





今年度のスローガン

、楽笑!! /

~楽しく学び、笑顔がつながるPTA~



- ・(1) 各種活動を通して、保護者としての責任感や規範意識の向上に努める
- (2) 礼儀正しく、善悪や本質を見極める子どもの育成に努める
- (3)壱岐市PTA連合会を中心とし、情報交換や相互融和に努める
- (4)親子で人権を学び、自他の権利を大切に、お互いに認め合う心を育てる
- (5)研究、研修会がより発展、充実するように、参加しやすい環境づくりに努める
- (6)メディアやSNS、ICTに関する知識や正しい活用方法の習得支援に努める
- **標(7)家庭教育について楽しく学ぶために、ながさきファミリープログラムの活用を推進する**

子どもも 保護者も 地域皆んなで 「楽笑」に!

、単P役員研修会 /

①講演 「楽しく・ためになるPTA活動をめざして」

(長崎県教育庁生涯学習課 社会教育班 永田 春美 様)

講演の前に、会場の雰囲気を和ませるように「アイスブレイク」が行われました。講師の永田さんと会場みんなで、あとだしジャンケンゲームです。各単P毎にグループとなり、役員全員が同じものを出すまでゲームが終わりません。

「アイスブレイク」は、会場の雰囲気を和らげることを目的としていて、参加者の皆さんがリラックスし、団結力を高めて、次の講義へ進めました。

講義では、「子どもたちにとって、家庭は安らぎの場」、「親の愛情が子どもの笑顔を創りだし、子どもの未来を育む場」、そして、PTAは「みんなの笑顔のために行う活動」であること、PTA活動に参加することで、「子育ての悩みを親同士でわかちあうこと」、「親と先生が本音で語り合い、お互いに成長することができる場」であることをお話いただきました。

②ワークショップ

次に、バタフライシートを使って、自校においてどんな悩みや不安、 課題を抱えているのかをシートに書き出し、出た意見に対して、議論 を深めました。その後、他のグループのバタフライシートを見て回り、 共感できることには印をつけていきます。「コロナ禍で活動がしにく い」といった共通の悩みや、学校・地域によっても違う悩みがあるこ とを知ることができました。

このワークショップを通して、「よく聞こう。みんなで話そう。認め合おう。」という意識の高まりを実感すると共に、参加者全員が楽しく共感することができました。アンケートでは、「PTA役員は初めてで不安だったけど、楽しく受講できた。」という意見もありました。



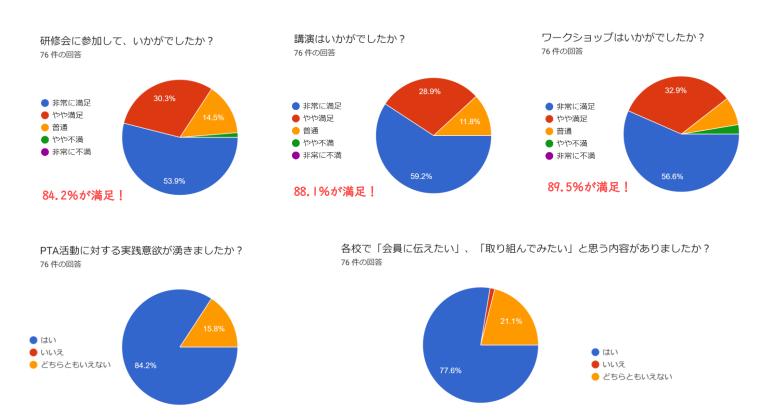




、単P役員研修会アンケート結果 /

単P研修会のアンケートは、Googleフォームを活用し、参加者からスマートフォンで回答いただきました。 Googleフォームを使うことで、アンケート用紙の印刷配布や収集がなくなり、グラフも自動で作成してくれるため、集計作業がとても楽になりました。

アンケート結果(回収率64.4%=アンケート回収数76名/出席者数118名)



●楽しく、ためになるPTA活動にしていく為には?

☆できる人が、できる時に、できることを☆PTA活動は「がんばり過ぎない」☆PTA活動で「ゲスト」にしない☆「動員」ではなく、「行きたい!」へ



●楽しくPTA活動をするためにできたらいいなあと思うことは?

☆集まる場所、日程、時間を選ぶ☆話し合いは、小グループで☆心地よい環境作りを☆ながさきファミリープログラムの活用を (壱岐市にもあります)



広報部員の感想

子ども・保護者・地域の方が親睦を深めながら、皆んなが楽しく学ぶことができ、安らぎも感じられるように、そして、誰もが当事者意識をもって、PTAに参加したり、活動できるとよいと思いました。

研修会では、アイスブレイクで場の雰囲気が和み、その後の講義やワークショップも楽しく参加することができました。

回市P連研修 令和4年5月26日(木) 那賀地区公民館 部会

盛り上がりを見せ、 徐々に歓声も上がり、 シリテーターの松嶋さんの軽快な 成果を教育に還元していきたいと もたちのために研修を行い、その この研修部も楽しみながら、子ど 顔がつながるPTA」に基づき、 小学校PTA)から今年度の市P トークで始まり、 いう力強いあいさつがありました。 第一回研修部会が開催されました。 分かれミニゲームを行いました。 /のスローガン「楽しく学び、笑 はじめに、 の雰囲気を和ますため、 内各PTA研修部員が集まり、 市P連事務局長兼ファ 各テーブルからは、 まずは、委員皆 会話も弾んで 会場全体が 以(初山 各 班





班毎に研修内容を徹底議論!

を重ねていきました。 リープログラムを活用し、 の課題を挙げていきながら、 として活動するために、 テーマを決めるため、 さて、ここからが研修本題で 班ごとに今年度の部会 いくつか ファミ 研修部

ととなりました。 に沿った研修会を実施していくこ 協議した結果、本年度のテー て』に決定し、今後はこのテー 『家庭でのメディア利用につい その後、班ごとに発表を行 マを

こと」など、共有できる悩みの ミュニケーションがとれていない もがスマホを見ている時間 ネット社会と共存している私たち ていないこと」や、 保護者にとっても、「最近、 つではないでしょうか? 特にこのテーマは、 「家族でのコ インター が守 子ど

囲気で研修はスタートしました。

とアイスブレイクで、

和やかな雰

したが、 ことで、 願いしました。

初顔合わせという

最初は皆さん緊張気味で

松嶋さんの軽快なトーク

を市P連事務局長の松嶋さんにお

決めるために、ファシリテーター

今年度の母親部の活動テーマを

研修部員、 でした。 会議は終了しました。参加された 最後に部会の年間計画を確認 事務局の皆様お疲れ様

なことをしたらよいのかを互いに を作成し、その予想図を実現する いるかを予想する「未来予想図」 30年後の自分や家族がどうなって に分かれ3年、 話し合いました。 ために、 はじめに、4~5名のグループ 母親としての役割・どん 5 年、 10 年、 20 年、

を書き出したり、 ろを互いに書き出しながら発表を 合ったりする機会は中々ありませ の子の良いところ(我が子自 未来予想図を描いた後で、 この機会を通じ、 我が子の心配しているとこ 我が子の長所や心配点等 声に出して話し 我が子の

> ました。 時に共通する心配点等も見えてき 長所を再確認できましたし、

同

[市P連母親部会] 和4年5月27日(金)

那賀地区公民館

多い」、「ゲームのし過ぎ」 ることとなりました。 というテーマで、講演会を開催す に開催する母親部の研修会では、 課題が多く挙げられたため、 いった子どもの生活習慣に関する 『子どもの生活習慣を見直そう』 「勉強をしない」、「好き嫌いが 特に、 夜寝るのが遅い」 、 と 10 月

21名が集合して行われました。

Т

各単P母親部代表者

崎路子母親部長

(芦辺小学校P

回

目の母親部会が、

ければと強く感じました。 どもたちの幸福な成長へ繋げてい へん貴重な研修となり、 な長所・課題点を発見できるたい と異なる角度から見ることで新た 講師の人選を行いたいと思います。 でも対話を取り入れた講演内容や 有意義なものだったので、 ループでの対話型研修は、 今回の研修は、子どもをいつも また今回の研修で行っ 今後、子 講演会 非常に た小グ



和気あいあい&楽しい研修♪

【県PTA連合会総会 令和4年6月4日(土)

が寄せられていたとのことです。 3年度のオンライン研究大会、 表を行いました。 クライナへの義援金等について発 4年度のホームページの開設、 壱岐市P連 況についての発表の機会があり、 べて承認され、各市P連の活動状 提案された議事は原案どおりす セントヒル長崎で開催され たな取り組みについて、 !の市P連からも、 永末副会長が出席しました。 . 4年6月4日 (土) の活動報告として、 壱岐市P連から柴山 壱岐市P に 関 連 R R ウ

R3年度 山本県P会長、役員の皆さま

(※総会資料抜粋)

令和4年度 長崎県PTA連合会定期総会



R4年度 松本県P会長

(令和4年度県P連スローガン)

.県P発表単P研修会

マ和4年8月19日(金)

那賀地区公民館

『つながろう、

ひろげよう、協力の輪に

子どもたちの教育環境充実を図ろう~家庭・学校・地域が協力し、

令和4年度県P連運営方針

PTAである。 学校、地域が一体となって協力し、 ることが私たち大人には求められ 社会全体で子どもたちを守り育て ずに、変わりゆく教育環境を家庭、 TAの存在もその流れの中にある。 中でのつながりの希薄化が進み、P イルの多様化によって、地域社会の 態や一人一人の価値観、ライフスタ ており、その求心力になり得るのが 境は大きな変革期にある。家族形 しかしながら、流れに巻き込まれ 子どもたちを育てていく教育環

かな子どもを育成する。 協力し合う姿を通して、 なって、会員自らの人間力と家庭教 育力や社会教育力を高め、大人の 長崎県PTA連合会は、 一丸と

> ていくのかについて、 PTAが、 究大会の発表校である盈科小学校 されました。 学校PTA一年前研修会」が開催 PTAより8名の参加で「盈科小 館におい よりよい発表をするための準備の 報を共有し、壱岐市PTAとして (市P連)より4名、盈科小学校 8月 本研修は、 て、 日 どのように研究を進め (金) 令和5年度の県P研 壱岐市PTA連合会 に 那賀地区公民 市P連と情

きましょう。 発表ができるよう共に協力してい 年の県P研究大会で、素晴らしい ました。 現在、 はじめに、市P連柴山会長が 取り組んでいる内容を来 」とあいさつを行い

場となっております。



盈科小学校PTAの皆さま

〈目標〉

【子どもの成長と笑顔】

"プロジェクトE"で伸ばそう子ども、増やそう笑顔

チーム体力 チーム心力

本事業に、取り組むことで PTAみんなが喜ぶように目標を 設定されていました。

」と力強く説明がありました。 盈科小学校で取り組んでいる 来年度の県P研究大会に向け 一歩一歩進んでいます。 PTA活動が十分 盈科小学校PTA (チーム学 「すでに 確かな の

の報告でした。 活動について話し合いました、 状況、現時点での悩み等、 いうテーマについて、 研修への参加報告がありました。 崎市で開催された県PTA連合会 会長から、8月5日(土)に、 続いて、研究発表の取組に 次に、盈科小学校の山内PT 『大人のつながりを深める』と 取組内容・ 今後 つ 튽 の ۲

は、 るよう、さらに工夫していきま 子どもの成長と笑顔につなげられ 取組が進んでおり、今後、 取組内容の報告があり、 力・チーム体力・チーム心力) 『プロジェクトE』 コロナ禍で、

∖ 私たちの学校を紹介します! /

筒城小学校

【めざす児童像】

『つ』 つよい子

『つ』 つづける子

『き』 気がやさしい子



筒城小学校では「筒城の子どもは筒城で育てる」を合言葉に、学校・保護者・地域の方々が一体となって 様々な活動を行っています。

その一つである筒城浜松林保護活動(クリーン活動)は、今年で7回目の活動でした。環境美化活動を通して、ふるさとを大切にする(つよい子)、環境美化を継続する(つづける子)、地域社会と学校が協力して活動する事で互いの関係を深める(気がやさしい子)という、筒城小のめざす児童像を目標に、私たち保護者も積極的に活動に参加して見守っていきます。







柳田小学校

今年度、柳田小学校の児童数は54名です。今年は、雨量が少なく、日程が延期になりながらも、地域のみなさんや農協青年部のみなさんに協力していただき、5月に田植え、6月に芋植えと大豆の種まきを実施することができました。

地域との連携・交流を図り、子どもたちの健全な育成と学びにつなげていけるPTA活動を行っていきます。



大きな芋に育ってね♪



農協青年部の皆さんに感謝です♪



美味しいお米になりますように

編集後記

こんなに長引くとは誰もが予想していなかった新型コロナウイルスの影響…。しかし、3年目を迎えた今年度は『新しいPTAの在り方』をたくさん発見することができ、PTAの成長した証をこの紙面でもお伝えすることができました。

「中止」ではなく、「限られた条件でも何とかしたい」を模索する大人の背中を子どもたちにも見せることができたのではないかと思います。例年通りがなくなってしまい、大変とは思いますが、楽しいPTA活動へのご協力を今後ともよろしくお願いいたします。最後にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

広報部(郷ノ浦・石田チーム)